

6 等級及び職制上の段階ごとの職員数（平成28年4月1日）

行政職給料表（一）

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合 計		内 訳			職制上の段階		
		人	%	職 名	人	※	人	%	段階
1級	1 書記の職務	14	17.3	書 記	3	()	50	61.7	係員級
	2 主事の職務			主 事	5	()			
				参事(再任用)	3	(1)			
				任 期 付	3	(2)			
				計	14	(3)			
2級	主査の職務	15	18.5	主 査	15	(1)	0	0.0	課長補佐級
				計	15	(1)			
3級	主任の職務	21	25.9	主 任	21	(3)	0	0.0	課長級
				計	21	(3)			
4級	1 係長の職務	21	25.9	係 長	17	(2)	21	25.9	係長級
				係長(任期付)	2	()			
	2 主幹の職務			主 幹	2	(1)			
	計	21	(3)						
5級	課長補佐の職務	0	0.0	課長補佐	0	()	0	0.0	課長補佐級
	計	0	(0)						
6級	課長の職務	10	12.4	課 長	10	()	10	12.4	課長級
				計	10	(0)			
合 計		81	100						

※は企業職員及び技能労務職の内数を（ ）で表示

行政職給料表（三）

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合 計		内 訳	
		人	%	職 名	人
1級	准看護師の職務			保健師	
2級	保健師及び看護師の職務			保健師	
3級	困難な業務を行う保健師及び看護師の職務	1	33.3	保健師	1
4級	複雑かつ困難な業務を行う保健師及び看護師の職務	1	33.3	保健師	1
5級	相当困難な業務を行う保健師及び看護師の職務	1	33.4	保健師	1
6級	特別困難な業務を行う保健師及び看護師の職務			保健師	
合 計		3	100		

庶務係

『消しましょう
その火その時
その場所で』

平成28年度全国統一防火標語

秋季全国火災予防運動が、11月9日(水)から15日(火)まで実施されます。

次のポイントに注意し、我が家の防火を再点検しましょう。

住宅防火

「いのちを守る7つのポイント」

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として行われます。

- 3つの習慣
 - 1 寝たばこは、絶対やめる。
 - 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

重点目標

● 4つの対策

- (1) 住宅防火対策の推進
 - (2) 放火火災防止対策の推進
 - (3) 特定防火対象物等（集会場・飲食店・店舗・病院・ホテル等）における防火安全対策の徹底
 - (4) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
 - (5) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
 - 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。